

No. 3057

2023-2024年度

会 長 川口健太郎
幹 事 木本 隆昭
広報小委員長 井上 修平



島 海碩 書

第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30
例会場 紀州有田商工会議所6F
事務所 〒649-0304
有田市箕島33-1
紀州有田商工会議所2F
有田ロータリークラブ
Tel (0737) 82-3128
Fax (0737) 82-1020

創 立 昭和34年6月15日
ホームページ <http://www.aridarc.jp>
e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



世界に希望を生み出そう

本日のプログラム

令和5年11月9日 第3058回

- ・新入会員卓話：佐原 宏君
- ・ソング：「君が代」「奉仕の理想」

前回の報告（第3057回例会）

開催日 令和5年10月26日(木)

点 鐘 〔川口会長〕

ニコニコ箱の報告 〔松村SAA〕

川口君：本日はIDMの発表を木本リーダー、成川リーダー、宜しくお願い致します。10月24日は世界ポリオデーでした。ネットで少額ですが寄付を行いました。簡単に出来ましたので、皆さんも良かったらいかがでしょうか。

木本君：本日、IDMの発表をさせていただきます。宜しくお願い致します。

石垣(洋)君：前期IDMの発表よろしくお願い致します。

岩橋君：前期IDM発表よろしくお願い致します。

上野山(捷)君：前期IDMの発表、ご苦労様です。

中村君：IDM発表よろしくお願い致します。シニア選手権、優勝しました。

宮井君：前期IDMの発表宜しくお願い致します。

岩本君：橋爪氏、中元氏、先週は送迎有難うございました。

中元君：本日の前期IDMの発表よろしくお願い致します。他の会議出席のため、早退させていただきます。申し訳ございません。

橋爪(誠)君：成川守彦先生、先日は大変お世話になりました。ありがとうございました。前期IDM発表、各リーダー様、よろしくお願い致します。

井上君：本日のIDMの発表、リーダーのみなさんよろしくお願い致します。

児嶋君：前期IDM発表よろしくお願い致します。同友会60周年記念式典に川口会長、会員の皆様、ご出席ありがとうございました。中村先生、シニアチャンピオンおめでとうございます。

2023-2024年度クラブ方針

「希望は私たちの原動力！」
～地域に明るい活力を広げよう！～



次回のお知らせ

令和5年11月16日 第3059回

- ・外部卓話：平林愛子氏(和歌山産業保健総合支援センター)
「管理監督者に求められるメンタルヘルス」
- ・ソング：「君が代」「奉仕の理想」

菅原君：前期IDMの発表よろしくお願い致します。

嶋田君：IDM発表よろしくお願い致します。

山下君：本日の前期IDMの発表、よろしくお願い致します。

松村君：IDM発表、両リーダーさん、よろしくお願い致します。誠治さん、橘家さん、20日の夜はお世話になりました。

出席報告 〔例会運営小委員会 嶋田委員長〕

会員数25名
(出席規定免除会員9名)
出席会員19名
(出席規定免除会員7名)



会長の時間 〔川口会長〕

「目まぐるしく」

皆さんこんにちは。本日も例会にご参加頂きありがとうございます。そして後ほどIDMの発表を木本リーダー、成川リーダー宜しくお願い致します。

さて、本日のテーマは「目まぐるしく」です。皆さんの事業所では現在働き手は満足を得ていますでしょうか？この時節は高校生の就職面接も解禁され、いろいろと行動されていると思います。しかしながら今年は様相がまた違いを見せています。これまで私共の建設業は少ないながらも問い合わせなどがありましたが、現在1件もなしで各説明会や就職フェアに参加しても来場者自体が少なく、専門的の高校もほぼ進路が決まっていると言われました。事業を続けて行く上では新たな人手が必要であり、新入社員が来られると職場の雰囲気も変わり良い循環が生まれますが来年も厳しい環境と思われます。そしてこの10月よりインボイス制度がスタートとなり、建設・運送業は残業時間規制が来年4月よ



り始まり、また電子帳簿保存法も来年1月1日より始まりアルコールチェックの義務化も12月1日より開始となります。このように新たな制度がほぼ同時期で始まります。その対応に目まぐるしさを感じながら、またそれだけ現在の時の流れが加速の上に加速していると感じます。どこかでやることを積み重ねるばかりでは、私たちは疲弊してしまいます。その為にもやる事の仕訳とやらない事を見極める必要があります。それは事業所のみではなく、この有田ロータリークラブ自体も岐路に立っているのではないかと感じました。

幹事報告 [木本幹事]

1. 田辺ロータリークラブと田辺東ロータリークラブから週報が届いてます。回覧します。
2. 各クラブの例会変更は後方の掲示板にて閲覧願います。



委員会報告

※指名委員会[川口会長、井上直前会長]
指名委員会の委員長は井上直前会長。井上委員長より指名委員会の構成と開催案内。

前期IDMの発表

2023-2024年度 前期IDM
テーマ
「地域へロータリーの種をまく！」

【第1班】



リーダー
木本 隆昭君

開催日時:10月11日水曜日 18:30～

開催場所:橘家

出席者:

木本隆昭(リーダー)、手島政嘉(サブリーダー)、橘爪誠治(情報・研修委員)、井上修平(情報・研修委員)、川口健太郎(会長)、上野山捷身、橘爪正芳、上野山栄作、山下茂樹、児嶋正人 計10名(敬称略)

最初に、リーダー・サブリーダーより自己紹介をしました。そして、情報・研修小委員会の橘爪誠治委員よりIDMの説明がありました。内容は、「IDMとはInformal Discussion Meetingの略です。Informal(非公式)とあるように、IDMで皆さんの思っているクラブに対する考えや、今日のテーマに対しての忌憚のない発言を通して当クラブをより良くしていくものです。当クラブの今後の成長に向

けて活発なご意見をいただきたい。」というお話でした。次に、会長から本日のテーマ説明を受けました。内容は、「今日のIDMでは皆さんから色々な意見をいただき、今後の運営に活かしていきたい。大テーマとしては、地域にロータリーの種をまくこととしている。2016年入会時の会員数は三十数名、現在は25名の会員数で減少傾向にあり、このままでは有田ロータリークラブが無くなるのではとの危機感がある。会員増強がRCの本質ではないものの運営する上で一定の会員数は必要である。そして、新規に入会された方が入って良かったと思えるクラブにしていかなければならない。今日は二つのテーマについてご意見をいただきたい。」

また、クラブフォーラムのアンケートをまとめているので、これらの内容もテーマの参考としていただきたい。」とのお話でした。

この後、ディスカッションに移り出席者に順番に意見を述べていただきました。内容を順次発表します。

- ・残念ながら、周囲はライオンズクラブとロータリークラブを混同するくらい知名度が低い状況である。知名度を上げるためには、例会に沢山の人に来てもらい良い活動のアピールを行うことで、ロータリークラブを知らない人に理解を深めてもらうことになる。又、ロータリークラブに入ると、有田を代表する素晴らしい方と出会う機会があったり、何かの特典があったり、ステータスの向上となるなど自慢できるような会になると良いと思う。
- ・ライオンズの周年記念に出席させていただいたが、ロータリークラブと大きな違いは無いように思えた。しかし絶対的に何かが違うことも感じた。従業員、家族、取引先などにロータリークラブの実情を話していく事が、地に足を着けた宣伝方法ではないか。日常生活においてロータリークラブのことを話す機会は多くあると思う。無理をしていないことを見せることも必要である。
- ・ロータリークラブはお金がかかると思われている面もある。有田市の状況、社会情勢など経済的な状況も入会人数に影響していると思う。ロータリークラブが縁で連合自治会長になったことがある。連合自治会長になると、市内の色々な課題が見えてくるようになり、一つ一つ潰してやってきた。ロータリークラブ会員として、自分を磨いて、日頃自分がやっていることを見てもらうことも理解の向上につながる。
- ・地域に対して種をまく。地域に貢献できる人を推薦。入会していない方は実情がわからず、忙しいなどの理由で断られることが多い。卓話に来てもらい、ロータリークラブを理解してもらうことも一案である。過去の退会理由を確認し、記録を残し、次に活かすようにすればよい。過去に入会していた方々のご子息はロータリークラブに対しての理解もあり、入会してもらえる可能性があると思う。
- ・超少子化の中において、地域で活躍されている方への入会は実情として難しいと思われる。入ってほしい人には、粘り強く接点を強化していくことが重要。微力ながら入ってほしい人には、家族付き合

いや飲み会を通じてロータリークラブへの入会を勧めている。心の揺らぎが生じることもあると思う。

仲間意識、楽しいと思ってもらうために、やはり接点の強化が必要。

- ・ユニセフの宣伝のように、RIからテレビコマーシャルを行う事で、ロータリークラブへの理解や賛同が得られるのではないかな。

ロータリークラブに入ることによって勉強になることが多く、色々な人と接することにより人間的な成長を感じている。このような良い点をロータリークラブに入会して感じてほしい。

入会してもらう為にはきっかけ作りが大事である。会員増強は地道に活動が続けていく必要がある。

- ・ロータリークラブに関しては、10数年前に勤務していたある製油所の所長が、毎週木曜日にロータリークラブの会合に行き、熱心に活動を行っていた印象がある。弊社製油所の数名の所長からはロータリークラブには入らないとか退会したという話を聞いているが、元々悪い印象では無かったことから、ロータリークラブに入会させていただいている。

将来的にロータリークラブに入ってもらえる可能性がある若い人に、ロータリークラブの良い印象を伝えていくことが大事だと思う。即効性はないものの、今後につながるようになる。

- ・ロータリークラブ以外ではスーツ着用時にバッジを付けていない。ロータリアンとしてもっとバッジをつけなければと思った。ロータリーバッジを付けることで、会う方にロータリークラブを意識してもらうことになる。

企業PR時に、ロータリアンであることを説明していくことで、知名度が広がることになる。

企業として入ってもらえることはどうか。代表者でなくても、企業として、グループ代表として、例えばナンバー2の方に入ってもらえることでもよいのではないかな。

- ・若い人へのアピールをしていないので、若い人への認知度が低いのは当然である。

地域のイベント等を通じてアピールすることはどうか。

入会の可能性のある方は、すでに地域の種々の団体や他クラブに入会している状況。会員数を増やすことではなく、ロータリークラブをやっている人でしっかり活動し続けていく事も大事。小さくてもやっていき、小さくてもやっていけなくなった場合には近隣と統合していくことはどうか。力のある元気な内に近隣と一緒にすることもありなのではないかな。

以上で、会長以外の9名の意見が発表されました。この後、食事の時間を迎えることになりました。私はIDMの一週間前にコロナ陽性になった為、会食は控えさせていただきここで退席しました。欠席者のお弁当が余っていたので、それを頂戴して家で一人で一杯飲みながらいただきました。一人で食べても美味しかったです、会場でみんなと一緒に食べてたらもっと楽しくいただけただろうなと思いました。

【第2班】



リーダー

成川 雅史君

日時:2023年10月12日(木) 18:30~19:30

場所:橘家4階

参加者:

成川雅史(リーダー)、菅原佳典(サブリーダー)、松村秀一(情報研修委員)、川口健太郎(会長)、中村吉伸(会長エレクト)、成川守彦、宮井清明、嶋田恵 以上8名

①有田ロータリークラブを地域の方々に知ってもらいませんか？

意見:

- ・箕島高校での職業紹介事業では先生方はロータリーについて聞いたことがあるだろうが生徒にはどのような会なのかは理解したうえで参加しているわけではない。
 - ・会員拡大を重要とは思っていない。今の状態、会員数でもお互いが意見を交換しワイワイと活動している状況で良いと思う。
 - ・会員を勧誘するには、とにかく会についての難しい説明は抜きにして「昼飯の時間、家で食べるのも別の場所で食べるのも同じ…だから一度来てみて」程度の誘い方で勧誘してはどうか。
 - ・認知度が上がり入会前に会の細かな内容をすべて理解してしまうと、かえって入会に支障が出るかもしれない。
- ロータリークラブは奉仕だけが目的の団体ではない。奉仕をする団体はほかにもあるがロータリーはステイタスを持った団体であることが重要。その例が東京ロータリーなどであり、入会したくてもできず入会待ちをしている状態と聞く。ステイタスを持てば自然と会員は増えていくのではないかな。
- ・まずは例会に参加してもらってはどうか？卓話者として招くのも一案か。

②新たな方々と出会いませんか？

意見:

- ・地域にロータリーの看板を上げても効果は無いであろう、まずは例会に参加してもらう方法を考えてはどうか
 - ・夜の例会が良いかと問われれば、全て良いとは思わないが若い会員を増やすためには良いかもしれない。
- 入会対象者が若い方の場合は「今は別の団体に入らないで、年齢が来たら誘うから」と留保しておく。
- ・会員拡大のためには現会員との懇談の場を設けたらよいのではないかな。例会とは別に懇談のための食事会を設けたりし、交流の場を作るなどしたらよいのではないかな、新入会者の多いクラブではそのような方法も取られている。
 - ・具体性を持った行動(拡大活動)をしたほうが良いので

はないか？

過去に作ったリストと今回作成したリストで勧誘に回った結果を精査し、夜の食事会などを設け会員との交流を図るなどの手法をもって勧誘(会員拡大)の行動を起こしたほうが良いのではないかな。

リストにピックアップするだけでは先に進めないように思われる。

閉会・点鐘

〔川口会長〕

南海トラフ地震と大津波に備えよう!!

津波の語り部・三浦浩氏 講演会

日時：2023年11月4日（土）14時～

場所：広川町 中央公民館



猿田会長（堺おおいずみRC）
と川口会長



会場風景

有田市同友会創立60周年記念式典

日時：2023年10月23日（月）午後5時～

場所：鮎茶屋

有田RCとして招待いただき、

川口健太郎会長が出席されました



日程	11月の例会プログラム
11/9(木)	新入会員卓話 佐原 宏君
11/16(木)	外部卓話 平林 愛子氏 (和歌山産業保健総合支援 センター 産業保健専門職) 「管理監督者に求められる メンタルヘルス」
11/23(木)	休会
11/30(木)	会員卓話 中元 耕一郎君 「私たちのロータリー財団」 橋爪 誠治君 「65周年記念奉仕事業の 進捗報告」

